



セットアップ説明書

※『e-PAP』をはじめてセットアップする場合は、
『e-PAP』システムDVDをセットアップする前
に、同封の『e-PAP用データベース』DVDを『e-
PAP用 データベース セットアップ説明書』を
見ながらセットアップしてください。



※本書は、『e-PAP』全システム共通のセットアップ説明書です。

※複数のシステムのDVDが同封されている場合は、それぞれセットアップしてください。

動作環境	P. 1
セットアップ処理の流れ	P. 3
セットアップをおこなう前に...	P. 4
＜サーバ・スタンドアロンへのセットアップ＞	P. 7
(1)『e-PAP』のセットアップ	P. 7
(2) セットアップ後の設定	P. 16
＜クライアントへのセットアップ＞	P. 17
『e-PAP』を初めて利用する場合	P. 17
すでに他のe-PAPのシステムを利用している場合	P. 19
「サポートツール」	P. 20

動作環境

『e-PAP』をセットアップするコンピュータの環境を確認してください。

『e-PAP』の動作環境は次の通りです。(令和7年10月15日現在)

OS	Windows 11 Ver23H2、24H2 ※スマートアプリコントロールの設定を「オフ」にする必要があります。 Windows Server 2016 Windows Server 2019 Windows Server 2022 Windows Server 2025 ※いずれも日本語版が動作可能なもの。 ※Windows Server 2016・Windows Server 2019・Windows Server 2022・Windows Server 2025 のネットワークアダプターは、ギガビット以上の処理能力あるイーサネットアダプタを使用してください。 ※マイクロソフトからのOS等の更新プログラムはWindows Update での入手が必要のため、インターネットへの接続環境が必須となります。 ※ARM 版 Windows には対応しておりません。
CPU	2GHz 以上
メモリ	①SQL Server 2022 Standard Edition または SQL Server 2019 Standard Edition を利用する場合 4GB 以上 ②SQL Server 2022 Express Edition または SQL Server 2019 Express Edition を利用する場合 4GB 以上
ディスプレイ	画面解像度：1024×768 以上（推奨：1366×768 以上）（小さいフォント）かつ、256 色以上表示可能なもの。 ※9 インチ以上で 8 ビットカラーの高解像度(720p) ※「テキスト、アプリ、その他の項目のサイズを変更する」の設定は 100%のみ対応。(OS によって設定方法および設定名は異なる場合があります。)
ハードディスク	データベースソフト：6GB e-PAP の各システム：1 システムあたり 500MB ※別途データを格納する領域が必要。
ソフト	・Microsoft Office 2021 / 2024 ※無償提供されている Microsoft Office Mobile は対応しておりません。 ※Microsoft Office ストアアプリ版は対応しておりません。 ・Microsoft Internet Explorer 11 以降 ・Microsoft Edge (IEモード) ※デスクトップ版のみ対応しています。ストアアプリ版には対応していません。 ・Adobe Acrobat Reader DC ・DocuWorks 9 / 9.1
.NET Framework	・.NET Framework 3.5 SP1 ・.NET Framework 4.0
ディスクドライブ	DVD-ROM ドライブ
プリンタ	・A 4 用紙の端から 5 mm の部分を除き、印字可能なプリンタ ・対応必要印刷サイズ：A 3 用紙の印刷が可能なプリンタ ・両面印刷をする場合にプリンタ自体が両面印刷に対応しているか、両面印刷ユニットの装着が必要となります。 ★注意 Windows 11 24H2 以降で印刷する場合 「Windows で保護された印刷モード」は“無効”のまま使用してください。 “有効”にした場合、e-PAP からの印刷ができなくなる場合があります。

データベースソフト ★必須★	①SQL Server 2022 Standard Edition（有償）または、 SQL Server 2022 Express Edition（無償）を利用する場合 対応 OS : Windows 11 / Windows Server 2025 / Windows Server 2022 / Windows Server 2019 / Windows Server 2016 ②SQL Server 2019 Standard Edition（有償）または、 SQL Server 2019 Express Edition（無償）を利用する場合 対応 OS : Windows 11 / Windows Server 2025 / Windows Server 2022 / Windows Server 2019 / Windows Server 2016 ★注意 1 サーバとクライアントで、違うバージョンを利用することはできません。 ★注意 2 インストール時にインターネットへの接続が必要です。
-----------------------	---

※ネットワーク（LAN）でのご利用の場合は、TCP/IP以外のプロトコルならびにドメイン環境下での運用をサポートしておりません。

※ご利用のプリンタドライバが上記 OS に対応しているかにつきましては、各製造元にご確認ください。

※『e-PAP』と『ソリマチ 給料王シリーズ』および『ビービーシー相続管理システム』は共存できません。同じ環境に『e-PAP』と『ソリマチ 給料王シリーズ』および『ビービーシー相続管理システム』をセットアップした場合、『e-PAP』の帳表プレビューが正しく動作しない場合があります。

セットアップ処理の流れ

次の流れに従って、『e-PAP 財務会計システム』DVD、『e-PAP 法人申告システム』DVD、『e-PAP 個人申告システム』DVD、『e-PAP 支払調書・年末調整システム』DVD、『e-PAP 給与計算システム』DVD、『e-PAP 相続税・贈与税申告システム』DVD、『e-PAP 顧問先経理システム』DVD、『e-PAP 顧問先給与システム』DVD、『e-PAP 顧問先年調システム』DVD、『e-PAP プロジェクト原価管理システム』DVD（以降、『e-PAP システム』DVD）のセットアップをおこなってください。

- ※『e-PAP システム』DVDを使用して、『e-PAP』を使用するサーバ・スタンドアロンのコンピュータにセットアップしてください。
- ※LAN環境で『e-PAP』をご利用になる場合は、サーバへのセットアップをおこなってから、クライアントへのセットアップをおこなってください。
- ※クライアントのコンピュータへのセットアップは、『e-PAP』の利用の有無によりセットアップ方法が異なります。

セットアップをおこなう前に…

[P. 4 参照]

- ・コンピュータの環境の確認
- ・ユーザーアカウントの確認
- ・セットアップするドライブの空き容量の確認
- ・起動中のソフトウェアをすべて終了
- ・『e-PAP用データベース』のセットアップ

『e-PAP用データベース』のセットアップが必要な場合は、同封しています『e-PAP用データベース セットアップ説明書』をご覧ください。

<サーバ・スタンドアロンへのセットアップ> ※『e-PAP システム』DVDを使用します。

(1) 『e-PAP』のセットアップ

[P. 7 参照]

※複数の『e-PAP システム』DVDが同封されている場合は、それぞれセットアップをおこなってください。

(2) セットアップ後の設定

[P. 16 参照]

<クライアントへのセットアップ>

『e-PAP』を初めて利用する場合

[P. 17 参照]

※『e-PAP システム』DVDを使用します。

すでに他のe-PAPのシステムを利用している場合

[P. 19 参照]

※『e-PAP システム』DVDを使用しません。サーバにセットアップ後、クライアントで『e-PAP』を起動すると、セットアップが必要な場合は、自動的にセットアップが開始されます。

Adobe Reader をセットアップしていない場合のみおこなってください。

『Adobe Reader』のセットアップ

『e-PAP』の各システムで作成できる帳表は、PDF出力することができます。

また、出力サンプルをPDFで提供しています。（ヘルプより確認できます。）

PDFの表示や印刷をおこなうためには、『Adobe Reader』が必要です。ご利用のコンピュータに、『Adobe Reader』がセットアップされていない場合は、セットアップしてください。

セットアップをおこなう前に・・・

- ・『e-PAP』をセットアップするコンピュータが「管理者ユーザー」かを確認してください。

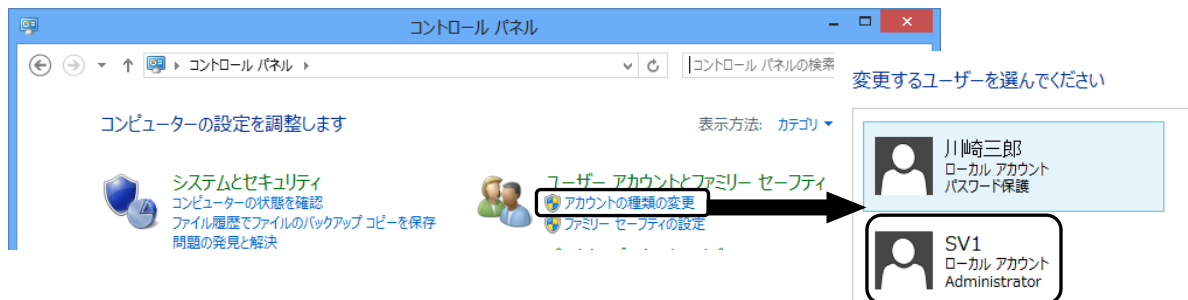
★注意

『e-PAP』は、コンピュータの「管理者ユーザー（ローカルアカウント Administrator）」でセットアップしてください。

また『e-PAP』を利用する時も「管理者ユーザー（ローカルアカウント Administrator）」で利用してください。

<確認方法>

「コントロールパネル」⇒「アカウントの種類の変更」で確認できます。



- ・“ローカルアカウント Administrator”以外でセットアップした場合は、『e-PAP』を利用できません。

- ・すでに『e-PAP』を利用しておりモバイル中の顧問先データがある場合は、サーバに戻してください。

- ・動作中のアプリケーションを終了してください。

LANでご利用の場合、サーバにセットアップする時は、クライアントのe-PAPも終了（ログアウト）してください。

・『e-PAP』をセットアップするドライブを決めてください。また、ドライブの設定を確認してください。

初めて『e-PAP』をサーバ・スタンドアロンにセットアップする場合

Cドライブに2GB、e-PAPをセットアップするドライブには1.6GBの空き領域が必要です。(Cドライブにe-PAPをセットアップしている場合は、Cドライブに3.6GBの空き領域が必要です。)

すでに他のe-PAPのシステムを利用しており、サーバ・スタンドアロンにセットアップする場合

Cドライブに1.2GB、e-PAPをセットアップしているドライブには1.0GBの空き領域が必要です。(Cドライブにe-PAPをセットアップしている場合は、Cドライブに2.2GBの空き領域が必要です。)

『e-PAP』をクライアントにセットアップする場合

Cドライブに700MB、e-PAPをセットアップしているドライブに500MBの空き領域が必要です。

※データベースソフトもセットアップする場合は、セットアップするドライブに上記の空き容量の他に6GBの空き容量が必要です。

※プログラムの容量以外にも、コンピュータがスムーズに動作するための容量が必要です。

※空き容量が足りない場合は、「不要なデータを削除する」などをおこない空き容量を増やしてください。
空き領域が足りない場合にセットアップをおこなうと、メッセージが表示されます。(P.10参照)

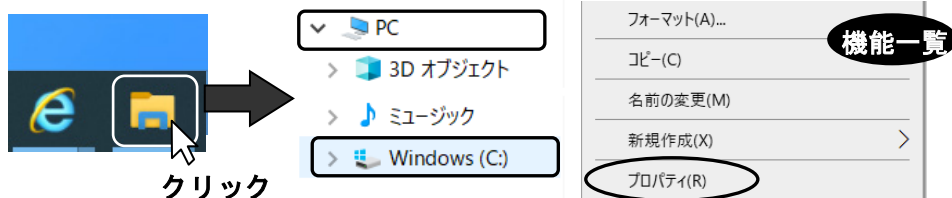
<空き容量とドライブの設定の確認方法>

①<デスクトップ画面>を表示します。

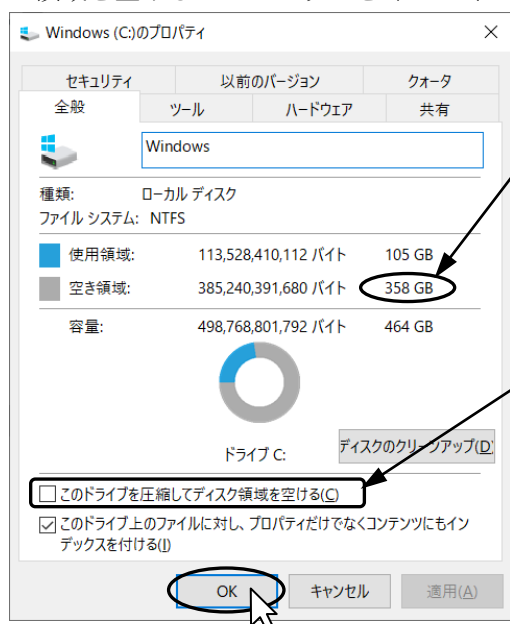
※<デスクトップ画面>以外の画面を表示している場合は、[Windows] キーを押しながら [D] キーを押すと、<デスクトップ画面>が表示されます。

②画面左下のタスクバーに表示されている“エクスプローラー”をクリックしてください。

③“PC”の容量を確認するドライブをクリックしてから、右クリックしてください。機能一覧が表示されますので、「プロパティ」をクリックしてください。



④空き容量が確認できます。このドライブにセットアップする場合は、“ドライブを圧縮してディスク領域を空ける”のチェックを外してください。



<空き容量の確認>

空き容量が確認できます。

上記に記載している空き容量があれば、『e-PAP』がセットアップできます。

(1GB ≒ 1000MB)

<ドライブの設定>

“このドライブを圧縮してディスク領域を空ける”のチェックを外してください。

⑤ [OK] をクリックしてください。③に戻しますので、画面右上の [X] をクリックしてください。

『e-PAP用データベース』のセットアップ（『e-PAP』を初めて利用する場合）

※すでに『e-PAP』を利用している場合は、『e-PAP用データベース』のセットアップは不要です。

- ・『e-PAP』をセットアップする前に、『e-PAP用データベース』のセットアップが必要です。

e-PAPを初めて利用する場合は、“SQL Server 2022 Standard Edition” または “SQL Server 2022 Express Edition” が必要です。

『e-PAP用データベース』DVDを、『e-PAP用データベース セットアップ説明書』を見ながら、セットアップしてください。

**『e-PAP用データベース
(SQL Server 2022)』DVD**



“SQL Server 2022 Standard Edition” が
セットアップできます。

**『e-PAP用データベース
(SQL Server 2022)』DVD**



“SQL Server 2022 Express Edition” が
セットアップできます。

<サーバ・スタンドアロンへのセットアップ>

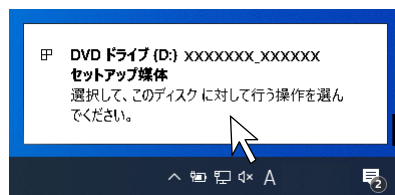
(1) 『e-PAP』のセットアップ

サーバ・スタンドアロンの『e-PAP』を利用するすべてのコンピュータでセットアップが必要です。
複数の『e-PAP システム』DVDが同封されている場合は、下記の手順を繰り返しおこない、それぞれセットアップをおこなってください。

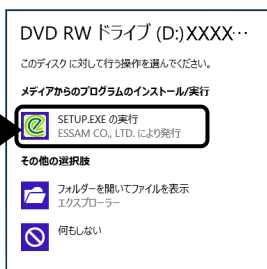
CD (DVD) をCD (DVD) ドライブにセットした場合 (手順 **1・12**) や『e-PAP』起動時 (手順 **13**) に、次の画面が表示された場合は、下記の操作をおこなってください。

画面は<デスクトップ画面>で説明しています。<スタート画面>でも同様に表示されます。

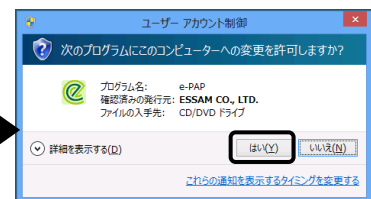
【メッセージ】



【操作選択】



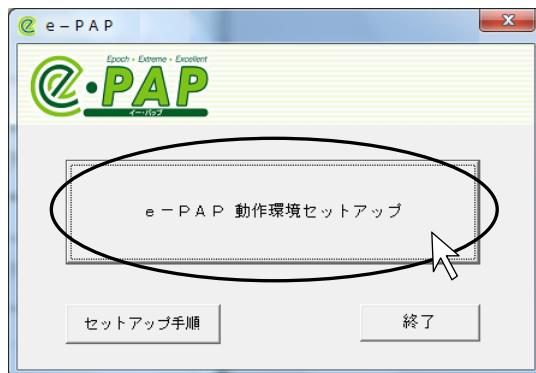
【ユーザーアカウント制御】



- ・<デスクトップ画面>に【メッセージ】が表示されますので、クリックしてください。
(【メッセージ】はしばらくすると、消えてしまいます。消えた場合は、一旦、CD (DVD) を取り出し、再度セットしてください。)
- ・<デスクトップ画面>の右上に【操作選択】が表示されます。【SETUP.EXEの実行】をクリックしてください。
- ・【ユーザーアカウント制御】が表示された場合は、【はい】をクリックしてください。

1 『e-PAP システム』DVDをDVDドライブにセットしてください。

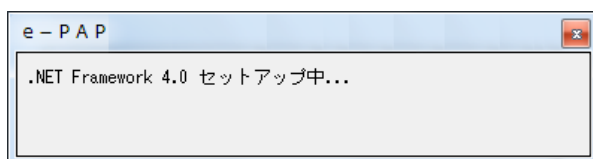
次の画面が表示されたら、【e-PAP 動作環境セットアップ】をクリックしてください。



※ご利用の環境により、手順 **4** の画面が表示される場合があります。手順 **4** に進んでください。

※DVDドライブにセットしても【セットアップ画面】が表示されない場合は、デスクトップ上の「P C」をダブルクリックし、「DVDドライブ」をクリックしてから、右クリックしてください。機能一覧が表示されますので、「開く」をクリックしてください。“  Setup.exe ”をダブルクリックすると、【セットアップ画面】が表示されます。

- 2** セットアップをおこなっています。しばらくそのままお待ちください。
※コンピュータの環境により、10分程度かかる場合があります。

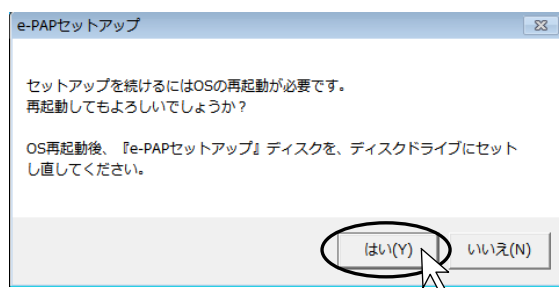


- ①次の画面が表示されます。【この機能をダウンロードしてインストールする】をクリックしてください。
②セットアップが終わると、“次の機能のインストールに成功しました”と表示されますので、【閉じる】をクリックしてください。



- 3** 次のメッセージが表示されます。【はい】をクリックしてください。コンピュータが再起動されます。
再起動後、『e-PAP システム』DVDを、DVDドライブにセットし直してください。手順**4**へ進みます。

※コンピュータの環境により、再起動後、手順**1**が表示される場合があります。再度、**1**からの手順をおこなってください。

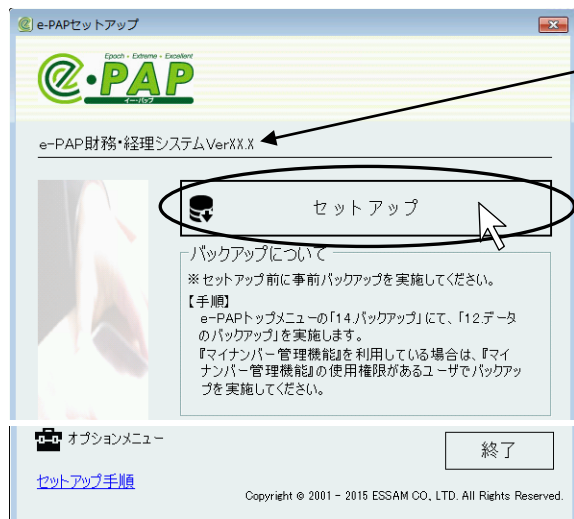


※コンピュータの環境により、左記のメッセージは表示されません。手順**4**へ進みます。

4 次の【セットアップ画面】が表示されます。

【セットアップ】をクリックしてください。

※すでに他のe-PAPシステムを利用している場合は、【セットアップ】をクリックする前に、セットアップ時になんらかのトラブルがあった場合に備え、必要に応じて、データのバックアップをおこなってください。（手順は、画面に表示されている『バックアップについて』をご覧ください。）



セットアップしているe-PAPシステム名が表示されます。

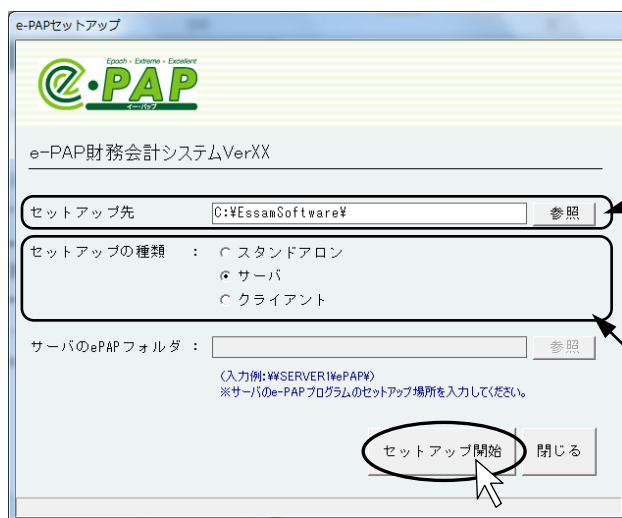
※DVDドライブにセットしても【セットアップ画面】が表示されない場合は、デスクトップ上の「P C」をダブルクリックし、「DVDドライブ」をクリックしてから、右クリックしてください。**機能一覧**が表示されますので、「開く」をクリックしてください。

“  Setup.exe ”をダブルクリックすると、【セットアップ画面】が表示されます。

5 【e-PAPセットアップ】が表示されます。【セットアップ開始】をクリックしてください。

手順 7へ進みます。

※すでに他のe-PAPのシステムを利用している場合は、下の画面は表示されません。手順 6へ進みます。



「セットアップ先」

セットアップ先のドライブを指定してください。初期値として「Cドライブ」が選択されています。

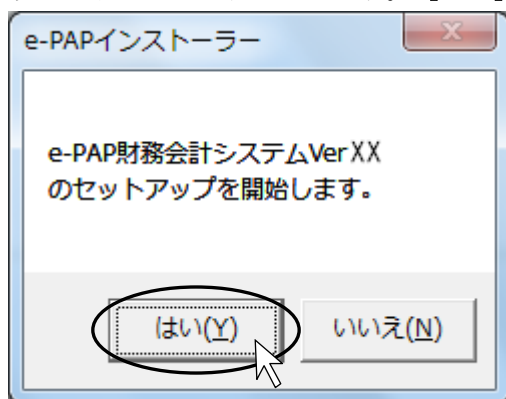
※セットアップ先が「Cドライブ」以外の場合は、ドライブのみ変更してください。



「セットアップの種類」

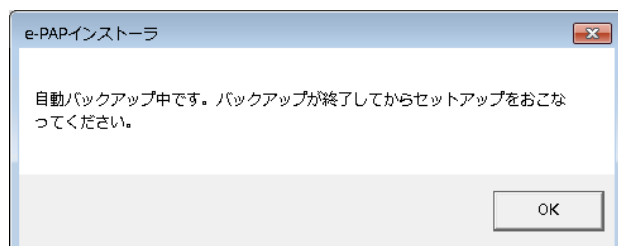
「セットアップの種類」を選択してください。

6 次のメッセージが表示されます。【はい】をクリックしてください。



次のメッセージが表示される場合があります。

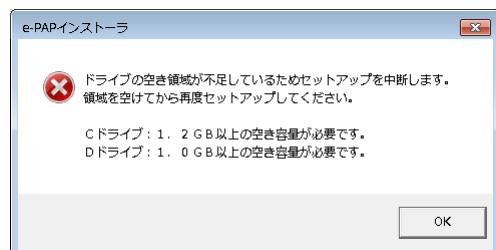
<メッセージ1>



・すでに『e-PAP』の自動バックアップ機能を利用しており、自動バックアップが実行中の場合に表示されます。【OK】をクリックしてください。セットアップが終了します。自動バックアップが終了してから、再度、手順 1 からおこなってください。バックアップが終了する予測時間は、【ログイン画面】で確認できます。

バックアップ中のため、ログインできません。【ログイン可能予測時刻 15時52分頃】

<メッセージ2>

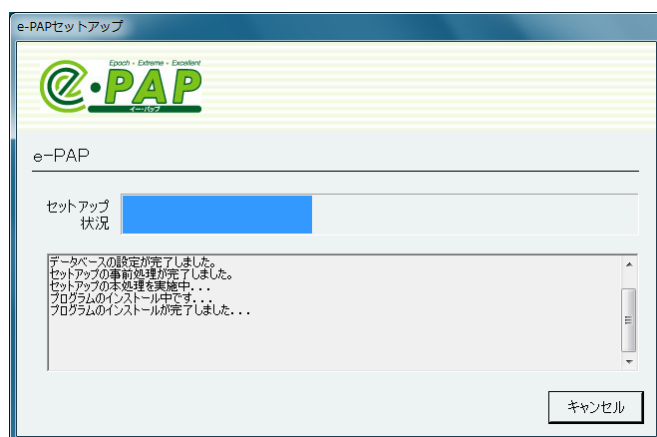


表示されているドライブの空き領域が足りない場合に表示されます。

【OK】をクリックしてください。手順 4 または 5 の画面が表示されます。

不要なデータを削除して、空き領域を確保してセットアップをおこなってください。

7 セットアップをおこなっています。しばらくそのままお待ちください。

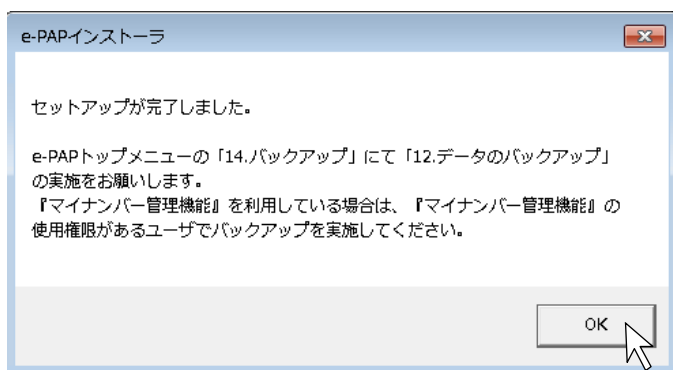


※コンピュータの環境により、30分程度かかる場合があります。

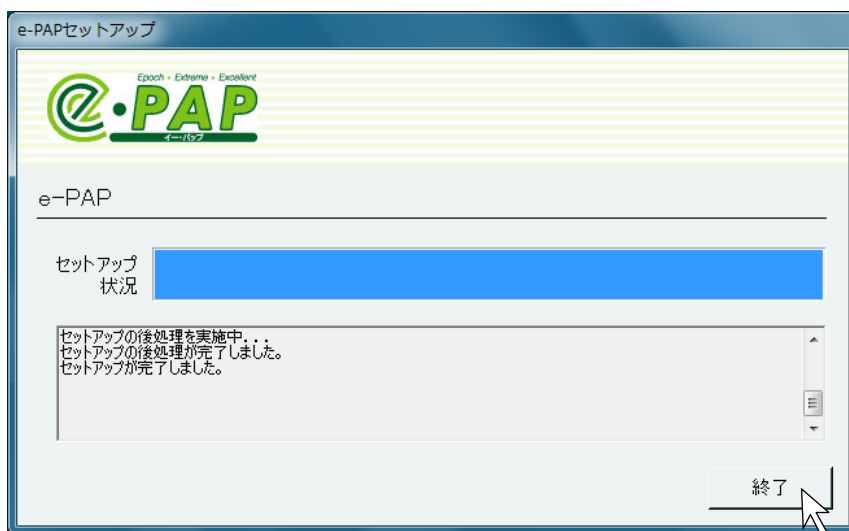
★注意

【キャンセル】はクリックしないでください。

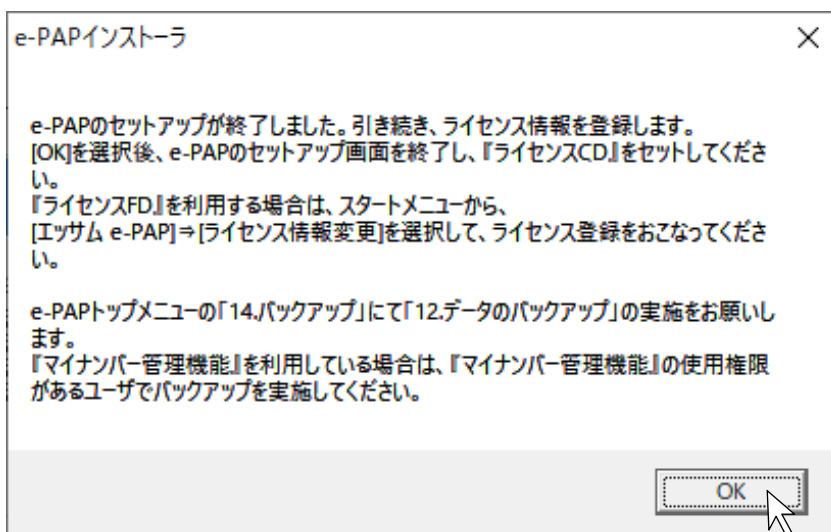
8 次のメッセージが表示されます。【OK】をクリックしてください。



9 【終了】をクリックしてください。



10 【OK】をクリックしてください。



11 DVDドライブにセットしている『e-PAP システム』DVDを取り出してください。
ライセンス登録をおこないます。同封されている各システムの『e-PAP ライセンス』CDに入れ替えてください。手順12へ進みます。

ライセンス登録

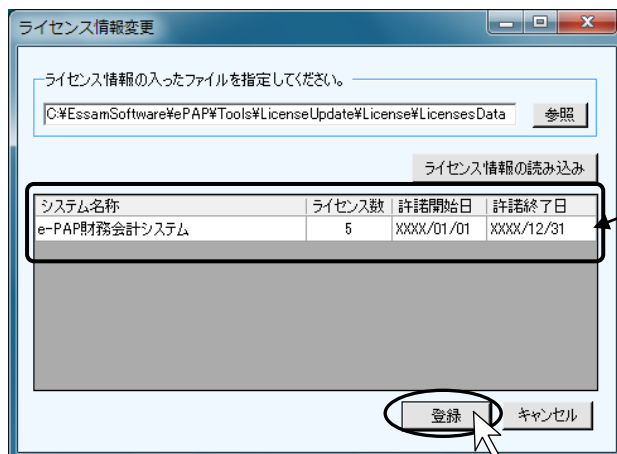
複数の『e-PAP ライセンス』CDが同封されている場合は、下記の手順を繰り返しおこない、それぞれ登録してください。

12 ライセンス登録をおこないます。

各システムの『e-PAP ライセンス』CDをCDドライブにセットすると、【ライセンス情報変更】が表示されます。

確認後、**【登録】**をクリックしてください。処理が開始されます。

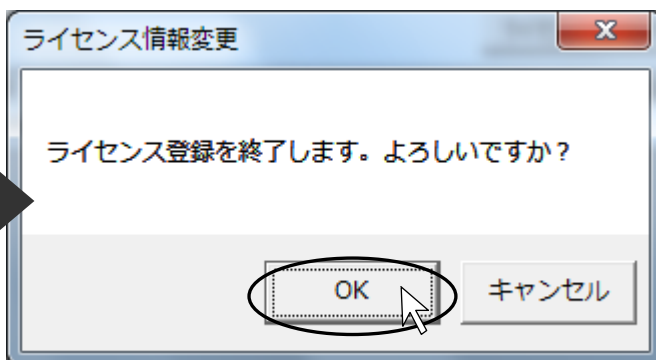
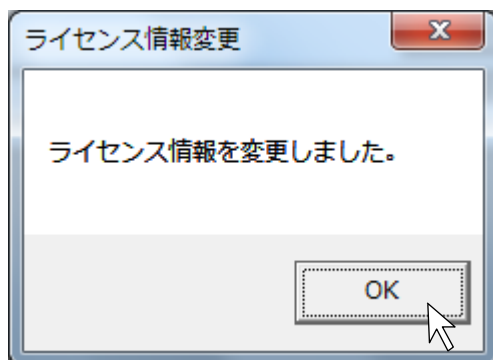
【ライセンス情報変更】



「システム名称」には、『e-PAP ライセンス』CDに登録されているシステムが表示されます。

サブシステム単位で購入した場合は、購入したサブシステムの名称が表示されます。

ライセンス変更処理が終了すると、下記のメッセージが表示されます。**【OK】**をクリックしてください。



【確認】

13

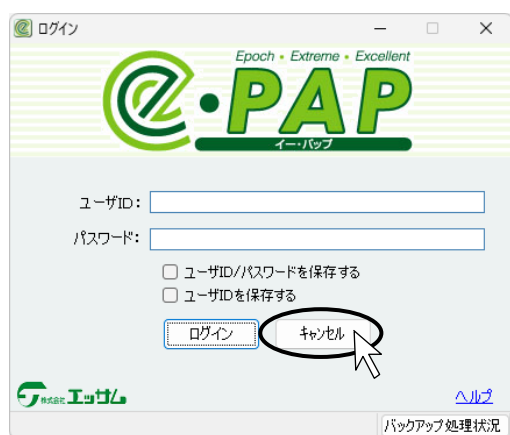


をダブルクリックして『e-PAP』を起動してください。

※＜『e-PAP』を初めて利用する場合＞は、**14**へ進みます。
＜すでに他のe-PAPのシステムを利用している場合＞は、**15**に進みます。

＜『e-PAP』を初めて利用する場合＞

14 【ログイン画面】が表示されたことを確認してください。【キャンセル】をクリックしてください。



「(2) セットアップ後の設定」へ進みます。(P. 16 参照)

＜すでに他のe-PAPのシステムを利用している場合＞

15 【ログイン】が表示されますので、ご利用の“ユーザID”“パスワード”を入力し、【ログイン】をクリックしてください。

※【ログイン】をクリック後、【お知らせ情報通知】が表示された場合は、【このままe-PAPにログインする】をクリックしてください。

16 【トップメニュー】が表示されますので、『21. お知らせ情報』を選択してください。

17 【お知らせ情報メニュー】が表示されますので、『09. バージョン情報』を選択してください。

18 【バージョン情報】が表示されますので、「システム」を確認してください。

バージョン情報

	システム名
	基本システム
+	共通システム
	e-PAP確定申告システム
	e-PAP個人決算システム
	e-PAP消費税申告システム
	e-PAP法人税・地方税申告システム
	e-PAP減価償却システム
	e-PAP配当等支払調書システム
	e-PAP事業概況システム
	e-PAP科目内訳システム
	e-PAP年末調整システム
	e-PAP支払調書システム
+	e-PAP財務会計システム
	e-PAP相続税・贈与税申告システム
	e-PAP給与計算システムPro

次のシステムが表示されたことを確認してください。

※すでにe-PAPを利用している場合は、利用しているすべてのサブシステムが表示されます。

『e-PAP財務会計システム』をセットアップした場合

『e-PAP財務会計システム』が表示されたことを確認してください。

『e-PAP法人申告システム』をセットアップした場合

下記の6サブシステムが表示されたことを確認してください。

- ・『e-PAP減価償却システム』
- ・『e-PAP法人税・地方税申告システム』
- ・『e-PAP配当等支払調書システム』
- ・『e-PAP事業概況システム』
- ・『e-PAP科目内訳システム』
- ・『e-PAP消費税申告システム』

『e-PAP個人申告システム』をセットアップした場合

下記の4サブシステムが表示されたことを確認してください。

- ・『e-PAP減価償却システム』
- ・『e-PAP確定申告システム』
- ・『e-PAP個人決算システム』
- ・『e-PAP消費税申告システム』

『e-PAP支払調書・年末調整システム』をセットアップした場合

下記のサブシステムが表示されたことを確認してください。

- ・『e-PAP年末調整システム』
- ・『e-PAP支払調書システム』

『e-PAP給与計算システム』をセットアップした場合

『e-PAP給与計算システム』が表示されたことを確認してください。

『e-PAP相続税・贈与税申告システム』をセットアップした場合

『e-PAP相続税・贈与税申告システム』が表示されたことを確認してください。

『e-PAP顧問先経理システム』をセットアップした場合

『e-PAP経理システム』が表示されたことを確認してください。

e-PAP経理システムPro

『e-PAP顧問先給与システム』をセットアップした場合

『e-PAP顧問先給与システム』が表示されたことを確認してください。

『e-PAP顧問先給与 電子申告セット』をセットアップした場合

『e-PAP給与計算システムStd.』が表示されたことを確認してください。

『e-PAP顧問先年末調整システム』をセットアップした場合

『e-PAP顧問先年調システム』が表示されたことを確認してください。

『e-PAPプロジェクト原価管理システム』をセットアップした場合

『e-PAP財務会計システム』『e-PAP顧問先経理システム』で“+”をクリックし、『プロジェクト原価管理』が表示されていることを確認してください。

	システム名
-	e-PAP財務会計システム
	財務フレームワーク(Zai.Fw)
	プロジェクト原価管理(Zai.P)

“+”をクリックすると、“-”になります。

サブシステム単位で購入した場合

購入したサブシステムの名称が表示されていることを確認してください。

19 確認後は、【F12：終了】を選択し、各画面を終了してください。

【データのバックアップ】

セットアップ後、必ずトップメニュー内『14. バックアップ』から『12. データのバックアップ』をおこなってください。

バックアップ処理は、サーバ・スタンドアロンでおこなってください。

20 トップメニューから、[14. バックアップ] を選択してください。

21 【バックアップ・復旧メニュー】が表示されますので、[12. データのバックアップ] を選択してください。



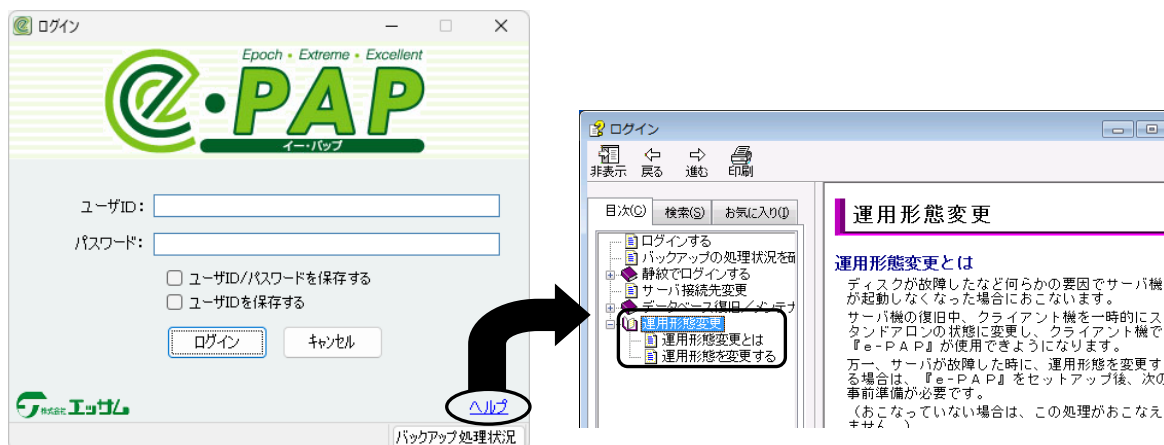
22 【データの処理・選択】が表示されますので、「バックアップ先」を選択し、[開始] を選択してください。（データベース（全顧問先）の一括バックアップをおこなってください。）

※これで、サーバ・スタンドアロンへの『e-PAP』のセットアップは終了です。

e-PAPを初めてセットアップした場合は、「(2) セットアップ後の設定」へ進みます。
(P. 16 参照)

- ・『e-PAP』では、LAN環境で利用する場合、万一、サーバが故障した時にクライアント機を一時的にスタンドアロン機として利用できる処理があります。（運用形態変更処理）

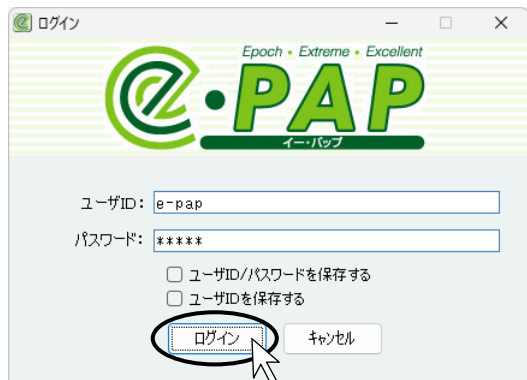
『運用形態変更処理』を利用する場合の操作方法につきましては、【ログイン画面】から確認できるヘルプ説明をご覧ください。



(2) セットアップ後の設定

・『e-PAP』を初めてご利用になるには、『e-PAP』導入処理が必要です。

初めて『e-PAP』を利用する場合は、『導入用ユーザID』『導入用パスワード』でログインしてください。『e-PAP 導入説明書』の「第2章 導入時におこなう処理」をご覧ください。導入時の設定をおこなってください。



『導入用ユーザID』

e-pap

『導入用パスワード』

essam

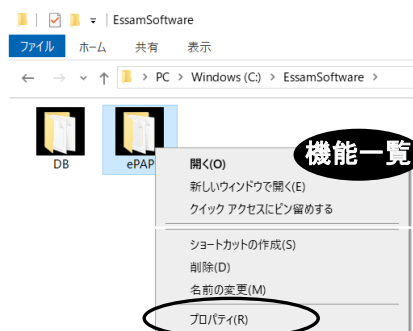
アルファベットは、半角・小文字で入力してください。

【ログイン】を選択すると、【トップメニュー】が表示されます。

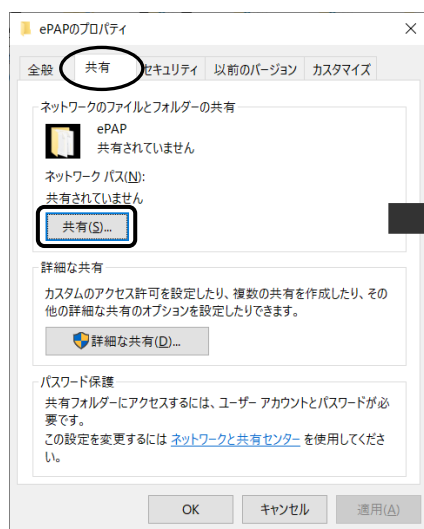
・LANでご利用の場合は、サーバにセットアップした『e-PAP』フォルダを“共有”に変更してください。

①セットアップ先の“EssamSoftware”フォルダを開き、“e P A P”フォルダをクリックしてください。

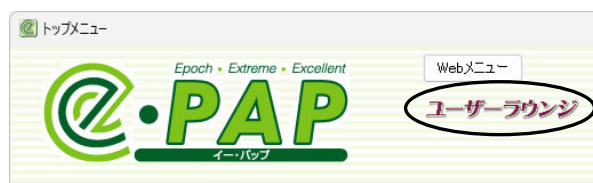
②右クリックし、＜機能一覧＞の“プロパティ”をクリックしてください。



③【e P A Pのプロパティ】が表示されますので【共有】タブを選択し、【共有】をクリックしてください。
※設定により表示される画面が異なります。



※上記の設定とあわせて、『OS設定変更の説明書』の設定をおこなってください。『OS設定変更の説明書』は、『e-PAPユーザーラウンジ』⇒『お役立ちツール』⇒『e-PAPセットアップ説明書』で確認できます。(『e-PAPユーザーラウンジ』は、【トップメニュー】から表示できます。)



＜クライアントへのセットアップ＞

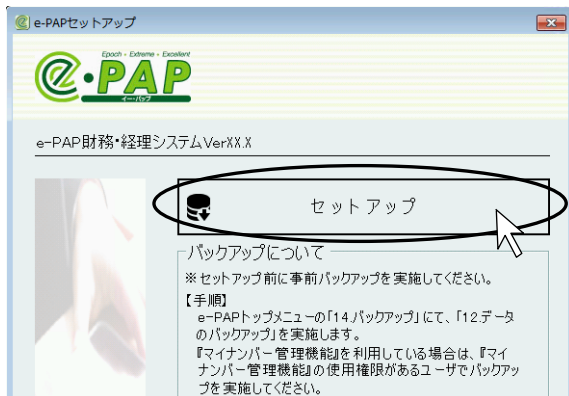
＜『e-PAP』を初めて利用する場合＞＜すでに他のe-PAPのシステムを利用している場合＞によりクライアントへのセットアップが異なります。

『e-PAP』を初めて利用する場合（『e-PAP システム』DVDを使用します。）

複数の『e-PAP システム』DVDが同封されている場合は、いずれかのDVDを使用してセットアップしてください。（複数の『e-PAP システム』DVDのセットアップは不要です。）

1 P. 7の1～3の手順をおこなってください。

2 次の【セットアップ画面】で、【セットアップ】をクリックしてください。

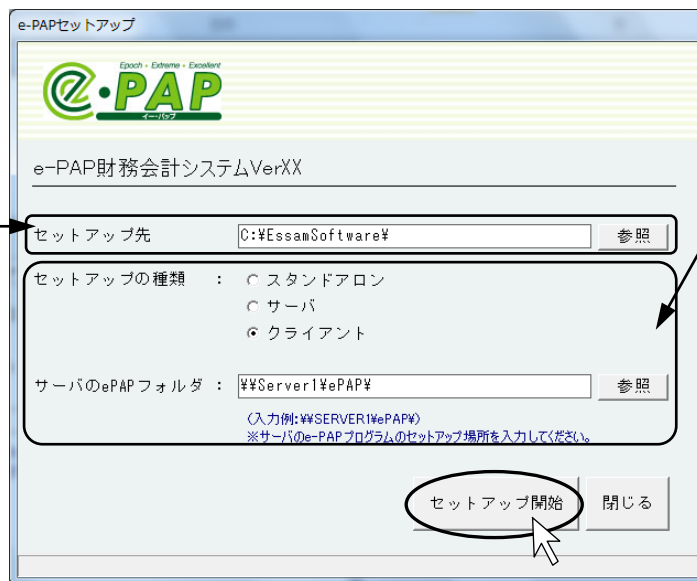


『e-PAP動作環境』をセットアップして再起動すると、自動的に【セットアップ】が表示されます。【セットアップ画面】が表示されない場合は、デスクトップ上の「PC」をダブルクリックし、「DVDドライブ」をクリックしてから、右クリックしてください。機能一覧が表示されますので、「開く」をクリックしてください。“ Setup.exe”をダブルクリックすると、【セットアップ画面】が表示されます。

3 【e-PAP セットアップ】が表示されます。各項目を指定して、【セットアップ開始】をクリックしてください。

「セットアップ先」

セットアップ先のドライブを指定してください。初期値として「Cドライブ」が選択されています。
※セットアップ先が「Cドライブ」以外の場合は、 ¥EssamSoftware¥



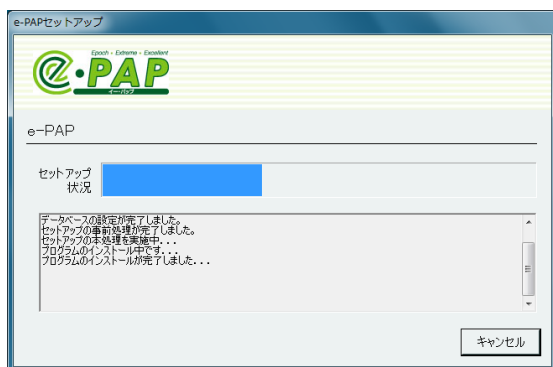
「セットアップ種類」

「セットアップ種類」で“クライアント”を選択してください。

- ・サーバの e-PAP フォルダ：先頭に ¥¥をつけてサーバの“コンピュータ名”を入力し、¥をつけてサーバに e-PAP プログラムをセットアップする際に選択したセットアップ先を入力してください。
(サーバに初期値でセットアップしている場合は、サーバの ePAP フォルダにセットアップされています。)

※【セットアップ開始】をクリック後、メッセージが表示された場合は、P. 10をご覧ください。

4 セットアップをおこなっていますので、しばらくそのままお待ちください。



※コンピュータの環境により、30分程度かかる場合があります。

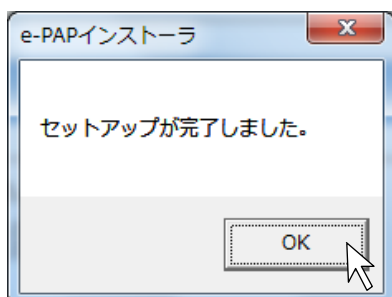
★注意

【キャンセル】はクリックしないでください。

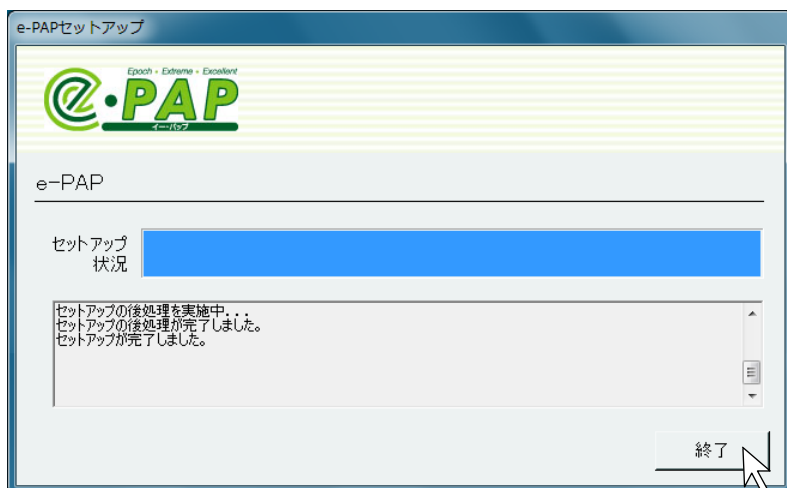
※領域不足のメッセージ（P. 10）が表示された場合は、空き領域を増やしてから、再度、手順 **2** または **3** からおこなってください。

※コンピュータの環境により、30分程度かかる場合があります。

5 セットアップが終了すると、次のメッセージが表示されます。【OK】をクリックしてください。



6 【e-PAP セットアップ】に戻ります。【終了】をクリックしてください。



【確認】

7 をダブルクリックして『e-PAP』を起動することを確認してください。

8 【ログイン画面】が表示されたことを確認してください。【キャンセル】をクリックしてください。

※これで、クライアントへのセットアップは終了です。

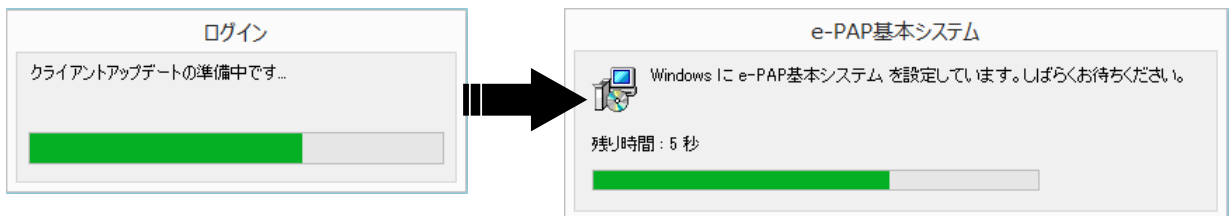
すでに他の e-PAP のシステムを利用している場合

(『e-PAP システム』DVDを使用しません。)

サーバにセットアップ後、クライアントで『e-PAP』を起動すると、クライアントへセットアップが必要かどうか自動判断し、セットアップが開始されます。

1  をダブルクリックして“e-PAP”を起動してください。

2 セットアップしていますので、しばらくそのままお待ちください。



※領域不足のメッセージ（P. 10）が表示された場合は、空き領域を増やしてから、再度、手順**1**からおこなってください。

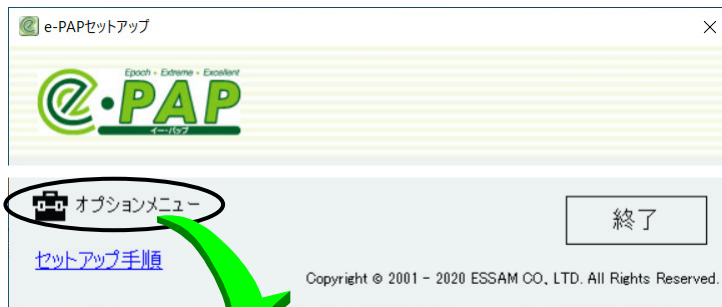
3 【ログイン画面】が表示されますので、【キャンセル】をクリックしてください。

※これで、クライアントへのセットアップは終了です。

「サポートツール」

以下の機能は、『e-PAP』のセットアップに対して、必ずおこなうものではありません。必要に応じておこなってください。

【セットアップ画面】



【セットアップ画面】にある【オプションメニュー】をクリックすると、【オプションメニュー】が表示されます。

【オプションメニュー】



個別対応セットアップメニュー

添付されている『追加セットアップ説明書』をご覧のうえ、セットアップしてください。
(『追加セットアップ説明書』が添付されている場合のみ、必要な処理です。)

① データベース設定

テクニカルセンターより指示があった場合におこなってください。(P. 21 参照)

Adobe Readerのセットアップ

『e-PAP』で作成できる帳表はPDFで出力することができます。出力したPDFの表示や印刷をおこなうためには、『Adobe Reader』が必要です。ご利用のコンピュータに、『Adobe Reader』がセットアップされていない場合は、セットアップしてください。

② プログラムのコピー

テクニカルセンターより指示があった場合におこなってください。(P. 22 参照)

③ e-PAP アンインストール

『e-PAP』をアンインストール（削除）する場合に使用します。(P. 23 参照)

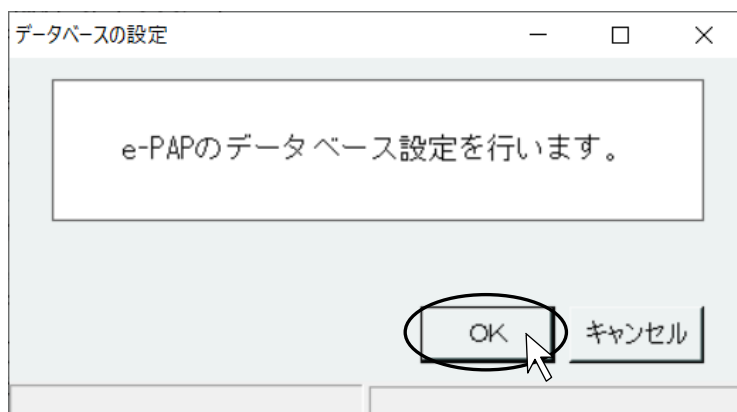
①データベース設定

テクニカルセンターより指示があった場合におこなってください。

- 1 【オプションメニュー】より【データベース設定】ボタンをクリックしてください。



- 2 【データベースの設定】が表示されます。【OK】をクリックしてください。データベースが設定されます。



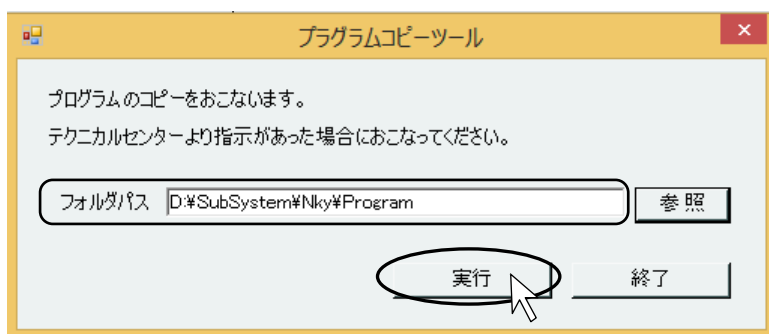
②プログラムのコピー

テクニカルセンターより指示があった場合におこなってください。

1 【オプションメニュー】より【プログラムのコピー】ボタンをクリックしてください。



2 【プログラムコピーツール】が表示されます。「フォルダパス」でフォルダを指定し、【実行】をクリックしてください。コピー処理が開始されます。



③『e-PAP』アンインストーラ（『e-PAP』の削除）

『e-PAP』をアンインストールする前に、次の点を確認してください。

- ・『e-PAP』のアンインストールは、必ず「e-PAPアンインストーラ」からおこなってください。フォルダを直接削除しないでください。
- ・データを残す場合は、『e-PAP』をアンインストールする前に、万一に備えてデータのバックアップがあることを確認してください。

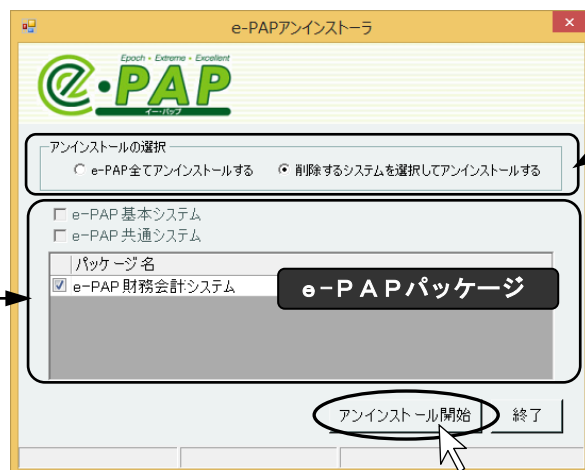
1 【オプションメニュー】より【e-PAPアンインストーラ】ボタンをクリックしてください。



2 【e-PAPアンインストーラ】が表示されます。アンインストール方法を選択してください。
「アンインストールの選択」で“削除するシステムを選択してアンインストールする”を選択した場合は、アンインストールするシステムを選択してください。

【アンインストール開始】をクリックしてください。アンインストールが開始されます。

【e-PAPアンインストーラ】



「アンインストールの選択」

アンインストール方法を指定してください。

“削除するシステムを選択してアンインストールする”を選択した場合のみ表示されます。
アンインストールするシステムを選択してください。

e-PAP 基本システム

『e-PAP』の動作環境を削除します。（クライアントでも選択できます。）
『e-PAP パッケージ』欄に何も表示されていない場合に選択できます。

e-PAP 共通システム

トップメニューに関係する処理の動作環境を削除します。（クライアントでは選択できません。）
『e-PAP パッケージ』欄に何も表示されていない場合に選択できます。

e-PAP パッケージ

『e-PAP』の各システムを削除します。（クライアントでは選択できません。）